

令和元年度 沖縄県高等学校総合体育大会

第55回沖縄県高等学校ボクシング競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 公益財団法人沖縄県体育協会・琉球新報社
協賛 NHK沖縄放送局・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主管 沖縄県高等学校体育連盟ボクシング競技専門部・沖縄県ボクシング連盟

- 1. 期 日** (1) 開 会 式 令和元年5月31日(金) 13:30 公開演技開始
(2) 競技別開始式 令和元年6月1日(土) 12:00
(3) 競 技 令和元年6月1日(土) 14:00開始
令和元年6月2日(日)～6月5日(水) 12:00開始
(4) 総合健診・計量 令和元年6月1日(土) 8:00～ 点呼8:50～9:00 健診・計量9:00(全員)
(5) 健診・計量 令和元年6月2日(日)～6月5日(水) 点呼8:50 健診・計量9:00(出場者)
健診・計量は選手手帳で受ける。健診時にいない選手は出場を認めない。

- 2. 会 場** (1) 開 会 式 沖縄県総合運動公園レクリエーションドーム
(2) 開始式及び競技 沖縄水産高等学校 武道場

3. 競技規定 平成31年度一般社団法人日本ボクシング連盟の規則に準ずる。

4. 競技方法

- (1) 個人戦及び団体戦(学校対抗)とし、ピン級よりミドル級までとする。
(2) トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
(3) 団体戦は各選手の1勝を1点とし、1位5点、2位3点、3位1点を加する。但し、抽選勝は得点とならない。同点の時は、①上位入賞者の多い順とし、①で尚決しない場合は同位とする。

5. 参加資格

- (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
(2) 平成31年度沖縄県ボクシング連盟に登録済みの者であること。
(3) 全国高体連ボクシング部登録料を納入すること。
(4) 平成12年(2000年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
(5) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断及び血液検査・尿検査・頭部のCT又はMRI検査を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
(7) ボクシングのトレーニングを開始して1年以上経過した者。若しくは選手登録後8ヶ月以上経過し、沖縄県ボクシング連盟の承認を得た者。(初めて試合に出場する生徒は出場資格証明書を提出すること)
(8) 両目の裸眼視力が0.1を超えるか、ソフトコンタクトレンズを装着しての矯正視力が0.4以上あること。
(9) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
(10) その他の事項については、全国高校総体実施要項及び全九州高校体育大会実施要項に準ずる。
(11) 参加資格の特例
上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。

6. 引率・監督・セカンドについて

- (1) 引率責任者は、団体・個人ともに校長の認める当該校の職員とする。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
(3) チーフ・サブセカンドは、日本ボクシング連盟の有資格者で行い、セカンド申請書を提出する。

7. 参加制限

- (1) 1校、引率責任者1名、監督1名、選手各階級2名以内とする。
(2) 引率責任者は当該学校の職員とし、監督、セカンドを兼ねることができる。
(3) 外国人留学生の参加については、エントリー数の20%までとする

級	kg	級	kg
ピン級	～4kgまで	ライト級	5.6～6.0kgまで
ライトフライ級	4.6～4.9kgまで	ライトウェルター級	6.0～6.4kgまで
フライ級	4.9～5.2kgまで	ウェルター級	6.4～6.9kgまで
バンタム級	5.2～5.6kgまで	ミドル級	6.9～7.5kgまで

8. 参加申込

(1) 申込方法

- (ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
(イ) 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。

(2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町51-2 (沖縄県体協スポーツ会館303号)
沖縄県高等学校体育連盟会長 宛

(3) 申し込み締切 令和元年5月8日(水) 12:00必着(締切り時間後は受け付けない)

(4) 申込用紙を専門部にもメールで送信する。送信先: "高体連ボクシング専門部" <boxing@group.open.ed.jp>

9. 監督会議及び抽選

令和元年5月9日(木) 15:30 南部農林高校 視聴覚室

- (1) 監督会議は、大会運営上重要な会議であるので監督又は引率責任者の参加を義務とします。
(2) 抽選は6月1日の総合健診終了後、合格者のみ行い、本部抽選とする。監督または引率責任者は参加すること

10. 表彰

優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2～3位チームには賞状を授与する。
個人優勝には賞状・メダルを、2～3位には賞状を授与する。(計量合格者に限る)

11. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
(2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
(3) ノーフアールカップ及びヘッドギヤーは規定のものを当該学校で準備すること。
(4) 競技者は使い捨てワンデーソフトコンタクトレンズを装着して競技を行うことができるが、その他のコンタクトレンズは使用できない。視力検査をコンタクトレンズ着用で行った者は、競技も着用しないとイケない。
(5) 申し込み後の選手変更及び階級変更は認めない。
(6) 未登録者は、監督会議時に登録を行うこと。選手登録(1人7,500円) 全国高体連専門部登録料(1校5,000円) 沖縄県ボクシング連盟団体負担金(1校15,000円)
(7) 申込用紙(エクセルデータ)の全国高体連専門部加盟申請書も記入してデータ送付、原本を監督会議時に提出すること。